

教 育 研 究

例年の通り、京都大学理学部をはじめとする諸大学の臨海実習の実施、および外来研究者による施設利用があったほか、本年度は下記の研究会が開催された。

○「第5回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：Dr. Frederic R. Schram (San

Diego Natural History Museum),
"Recent discoveries of the biology of remipedes".

1987年9月29日。

○「第3回日本橈脚類会議」

1987年11月20日。

1. 臨 海 実 習

京都大学理学部生物系臨海実習Ⅰ	7.8—7.16	延 198人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅱ	3.18—3.26	延 90人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅲ	3.11—3.18	延 40人・日
京都大学理学部生物系臨海実習Ⅳ	7.8—7.16	延 36人・日
京都大学大学院理学研究科科学専攻海洋実習	8.7—8.10	延 20人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習	4.15—4.18	延 36人・日
岐阜大学教育学部生物学臨海実習	6.9—6.13	延 60人・日
和歌山大学教育学部生物学臨海実習	6.23—6.27	延 80人・日
大阪市立大学理学部生物学臨海実習	6.27—7.2	延 114人・日
大阪教育大学教育学部生物学臨海実習	7.22—7.27	延 138人・日
大阪大学理学部生物学臨海実習	7.27—8.2	延 119人・日
滋賀大学教育学部生物学臨海実習	8.6—8.10	延 84人・日
京都教育大学教育学部生物学臨海実習	8.19—8.25	延 56人・日
関西学院大学理学部生物学臨海実習	8.25—8.28	延 100人・日
金沢大学理学部生物学臨海実習	9.23—9.26	延 68人・日
計	京都大学 5件	延 384人・日
	他 大学 国立 8件	延 641人・日
	公立 1件	延 114人・日
	私立 1件	延 100人・日
総計		延 1,239人・日